

令和7年度 発展FSプログラム一覧

No.	プログラム名	宿泊／通学	海外／国内	実習地	期間	プログラム紹介
1	教育海外研修（オーストラリア）	宿泊	海外	オーストラリア クイーンズランド州	後期	オーストラリアにおいて現地文化の学修と教育インターンシップを行う現地の小学校で授業補助、見学を行い国外の教育実践の理解を深めます。（教育学科科目）
2	看護学科カンボジアプログラム	宿泊	海外	カンボジア プノンペン	後期	国際医療の歴史と現状を学び、国際的な視点から看護職の未来を考えます。現地住民や専門職との英語での交流を通じ実践的な語学力を向上、異文化理解を深めます。SDGs目標3「Health for All」を中心に関連目標も探求し、日本との違いから課題を明らかにし、解決策を探ります。（看護学科科目）
3	タイ語チャレンジ	宿泊	海外	タイ バンコク	後期	バンコクでの担当教員によるタイ語についての集中授業とウォーキングツアーの後、本学協定校であるタイのサイアム大学で2週間、タイ語とタイ文化に関する講義を学びます。また、バンコクに滞在し、海外で「住む」という貴重な体験や、さまざまなアクティビティ（タイ料理、楽器体験、ムエタイなど）を体験します。
4	タイ山村におけるSDGs実現のための国際協力ボランティア	宿泊	海外	タイ チェンマイ	後期	タイ北部の山岳少数民族の村に滞在し、現地住民と共に環境保全や生活・教育基盤整備を行います。専門家の指導の下、異文化・異言語・非日常に触れながら、ボランティア活動を通じ、レジリエンス、国際性、非偏見性、創造性、寛容性、自立性を育むことを目的とします。
5	アジアの風	宿泊	海外	タイ マレーシア 台湾	後期	発展著しい東南アジアの2国（タイ、マレーシア）を鉄道を含む陸路で巡り、現地の生活文化、食文化、物や人の移動、精神文化などを見学、体験します。また、復路では台北に立ち寄り台湾の文化にも触れるという充実の3国周遊プログラム。東南アジアの文化を専門とする教員が引率します。
6	保育・教育海外研修	宿泊	海外	フランス パリ・プロヴァンス	通年	フランスの芸術と保育・幼児教育現場に触れ、芸術と人間の繋がり、未来の保育・教育の目的や在り方を考察します。特に「自由」と「市民性」が芸術や保育・教育にどのように体现されているかを、現地の人々との交流を通して実感的に理解することを目指し、学生が真の「生きることの豊かさ（ウェルビーイング）」を自ら思考・実践するための基礎を築きます。（幼児教育学科科目）
7	鹿角市中心市街地活性化～地元中高生と考えるまちづくり～	宿泊	国内	秋田県 鹿角市	通年	鹿角市の中高生と一緒に中心市街地のさらなる活性化にチャレンジするプログラムです。2022年から中心市街地の未来について市民インタビュー、ワークショップを行い、2024年は市民の新たな居場所としてチャレンジショップを実際に運営しました。2025年から中心市街地における若者のグッドブレイスと一緒に考え、実際につくります。
8	秋田県鹿角市ー「起業家の抱持ちで地域の魅力発見！」	宿泊	国内	秋田県 鹿角市	通年	地方創生の取り組みとして優れた移住促進の実績を出した秋田県鹿角市で実地調査を行います。豊かな地域資源と充実した移住・企業支援策を背景にUIターン者が起業し雇用を生み出す現状を、インタビュー調査とインターンシップを通して学びます。起業に必要な視点や知識を習得すると共に、産業・観光・生活等の多角的な視点から地域理解を深め、地元の方々との交流を通して地方創生の現場を体感します。
9	観光地域づくりの“ストーリー”を学ぶ～宮城県栗原市での実践	宿泊	国内	宮城県 栗原市	通年	観光による地域づくりに取り組む栗原市において、実際に体験プログラムや宿泊施設の運営に携わります。現在の地域社会が抱える課題を体験を通じて理解し、その解決に向けて主体的に考え行動することを目指します。
10	コピーライティング基礎	宿泊	国内	新潟県 燕市	後期	言葉の力を磨く実践重視のプログラム。広告・ブランディング分野で活躍できるコピーライターの技術を学び、取材力、企画力、情報編集力、共創力、言語化力を高めます。キャッチコピーやインタビュー原稿作成等の実践的な演習を通して、企業のブランディングや広告制作、コンテンツ制作に携わるコピーライター、ライター、あるいは企業・自治体の広報・マーケティング担当として活躍できる基礎力を養成します。
11	コピーライティング応用	宿泊	国内	新潟県 燕市	通年	コピーライターの技術・ノウハウを学び、取材・企画・情報編集・共創・言語化能力を高め、企業・製品のブランディング/広告/コンテンツ制作、或いは企業/自治体の宣伝・広報・マーケティング部門で社会に貢献し活躍できるコピーライター/ライター育成を目指します。基礎に比べ応用では、取材に基づく情報収集と、効果的な言語化実践実習を多く行い、更なる貢献力向上を目指します。

令和7年度 発展FSプログラム一覧

No.	プログラム名	宿泊／通学	海外／国内	実習地	期間	プログラム紹介
12	長野県信濃町の地域活性化企画Ⅰ	宿泊	国内	長野県 信濃町	通年	長野県信濃町における地域活性化を考えます。日本の地域経済、産業、地方行政に触れて、地方活性化の企画を作成します。2週間程度の学外学修を行います。 ※「長野県信濃町地域活性化企画Ⅰ～Ⅲ」は基本的に合同で実施
13	長野県信濃町の地域活性化企画Ⅱ	宿泊	国内	長野県 信濃町	通年	長野県信濃町における地域活性化を考えます。日本の地域経済、産業、地方行政に触れて、地方活性化の企画を作成します。2週間程度の学外学修を行います。 ※「長野県信濃町地域活性化企画Ⅰ～Ⅲ」は基本的に合同で実施
14	長野県信濃町地域活性化企画Ⅲ	宿泊	国内	長野県 信濃町	通年	長野県信濃町における地域活性化を考えます。日本の地域経済、産業、地方行政に触れて、地方活性化の企画を作成します。2週間程度の学外学修を行います。 ※「長野県信濃町地域活性化企画Ⅰ～Ⅲ」は基本的に合同で実施
15	銚子で留学体験－異文化コミュニケーション×地域活性化	宿泊	国内	千葉県 銚子市	通年	千葉県銚子市で、オランダ・アムステルダム応用科学大学から来日する大学生15名と協働し、地域活性化のための施策を提案します。事前にオンラインでの交流プログラム等も実施することで、学生同士のコミュニケーションの場を用意します。
16	古建築に学ぶ旅	宿泊	国内	京都府 京都市	通年	日本建築史を学ぶ上で最も重要なことは、今も残る古い建築を実際に訪れ、自分の目で見て、その空間を体験することです。本プログラムは、京都に残る伝統的な日本建築をめぐり、時代の変遷や建築種別による空間の特徴や、建築様式、部材名称などを、事例を通して具体的に学修します。(建築学科科目)
17	ヘリテージツーリズム：和歌山の古道を歩く	宿泊	国内	和歌山県 田辺市 他	後期	和歌山大学主催「和歌山の参詣道を歩く」ことを通じて「環境と精神文化」を基盤とする持続可能な観光、特に環境へのインパクト減、コミュニティとの関わり、地域貢献などを重視する観光のあり方について学びます。世界遺産「熊野古道中辺路」を歩き、自然の持つ精神文化に触れながら、観光開発の基礎（来訪者の動機、地域住民との関わり、リスク管理、プランニング、マネジメント、マーケティング等）を議論します。
18	「働きがい」を創り出せる人材になる	宿泊	国内	沖縄県 石垣市	通年	自己理解を深めるワークショップと、日本からグローバルビジネス展開を行う人々との対話を通して、未来の人材像を実践的に理解するプログラム。キャリア教育的視点に基づき設計されたフィールドワークで、オフィス見学やインタビューに加え、スタディ・ツアーや事前・事後ワークショップを通して、経験をキャリアの学びへ繋げます。
19	作陶における伝統の創造Ⅱ	通学	国内	神奈川県 秦野市 東京都 台東区	後期	著名な陶芸家の先生にご指導いただきながら陶器を製作します。先生の工房で撮影した動画によって制作の手順を学び、各自自宅で陶土を捏ね、形を作り、施釉の段階では先生の工房に伺って作業を行います。陶芸の歴史や化学の講義、各自の製作作品紹介、東京国立博物館での名品鑑賞も行います。作陶を通じて、ものを作り出す喜びと、陶磁器に関わる人間の営み・歴史等の学修を通じ、日常の様々な物の中から本物を見分ける力を養います。
20	Cross-Cultural Exchange Program (Japanese society & business)	通学	国内	埼玉県 さいたま市 川越市	通年	This program provides students from diverse linguistic and cultural backgrounds with the opportunity to explore Japanese society and business. Working in pairs and using portfolios for self-assessment and reflection, Students develop independent learning, enhance Japanese/English skills, and gain cultural insights. (異なる言語や文化の学生がペアになって、英語を通して日本と海外のビジネスや社会について学び合うプログラムです。)
21	仏教を学び、仏教から学ぶFS	通学	国内	首都圏 近郊	通年	現代の諸相の中に見られる様々な仏教およびその影響について学んだ上で、寺院・美術館などを訪問し、学んだ内容が現代の仏教においてどのように表れているかを確認します。学外学修で得た気づきを整理し、事後学習では自身の生き方を考察し、自己と世界への理解を深めます。(仏教副専攻)
22	「行」を味わう	通学	国内	東京 近郊	後期	仏教において「学（学修）」と「行（実修）」は車の両輪であり、どちらを欠かすこともできない悟りへの重要な階梯です。本プログラムは、仏教の行を知り、話を聞き、ある場合には体験し、仏教の総合的な理解をめざします。講義4コマとそれに関連した見学、実修を5カ所想定しています。(仏教副専攻)

令和7年度 発展FSプログラム一覧

No.	プログラム名	宿泊／通学	海外／国内	実習地	期間	プログラム紹介
23	DV被害女性と子どもに対する支援	通学	国内	東京都	通年	DV被害等を受けシェルターに滞在したことのある女性やその子どもに対して、自立を目指す多様な心理的支援活動に参加します。被害を受けた子どもの学習支援を行ったり、ワークショップや行事の運営、会議に参加しつつ、被害者支援活動について学びます。（人間科学科科目）
24	“商い”を知る	通学	国内	東京都 江東区	通年	本学有明キャンパスのロハスカフェARIAKEの協力をうけ、足立恵介代表社員にご指導いただきながら、学生たちがお弁当をプロデュースし販売します。限られた元手で、何をどのように売るか、企画から交渉、広告、販売、経理、決算にいたるまで全て学生の責任において行います。
25	映像制作表現プログラム（基礎）	通学	国内	東京都 西東京市	通年	西東京市と連携を取り、自治体の個性を活かした映画制作を行います。また、基礎的な映像製作（企画、シナリオ、演出、制作、撮影、編集など）の習得を目的とします。
26	映像制作表現プログラム（応用）	通学	国内	東京都 西東京市	通年	西東京市と連携を取り、自治体の個性を活かした映画制作を行います。映像製作の習得にとどまらず、映像文化の歴史を踏まえながらも、新たな価値を生み出す創造者を育成することを目的とします。
27	映像制作表現プログラム（発展）	通学	国内	東京都 西東京市	通年	西東京市と連携を取り、自治体の個性を活かした記録映像制作を行います。メディアのあり方やジャーナリズムの役割について探求します。また、市民と向き合うことで映像によるコミュニケーションの多様性を学習します。
28	東京都西東京市 子どもが暮らしやすいまちづくりプロジェクト	通学	国内	東京都 西東京市	通年	西東京市子育て支援課との協業を通して、市内の児童館でのユーザー（保護者や子供）へのインタビューや実習活動を行い、児童館における子育て支援の実態や課題を理解し、西東京市に解決策の提案を行うことで、市の政策立案に寄与することを目的とします。
29	学生が取材編集する中堅企業のCSR・SDGsを指向した経営戦略	通学	国内	東京都 港区	通年	企業のCSR/SDGsに関する講義と、SDGs視点を取り入れた経営戦略立案を通して、企業の非財務価値を学びます。中堅企業のCSR/SDGsレポートや動画作成の実践を通して、企業のメディア戦略も習得し、将来の経営に必要な視点を養成します。

※2025年5月時点の実施予定